



# 架け橋

八雲町立熊石中学校 学校通信 第 8 号  
令和4年11月30日発行

校訓  
自主 (知) 協調 (徳) 壮健 (体)

学校教育目標

自ら学びを広げる賢い生徒 (知)  
自他を尊重し未来を拓く明るい生徒 (徳)  
活力あふれる心身共にたくましい生徒 (体)

E-mail : [kumaishi-jh@town.yakumo.hokkaido.jp](mailto:kumaishi-jh@town.yakumo.hokkaido.jp)  
TEL : 01398(2)3396 Fax : 01398(2)2446

熊石中ホームページはこちらから → <https://www.town.yakumo.lg.jp/site/kumaishi-jh/>



## 「秋の収穫は何ですか。」

校長 田中 登

### 四季を感じて

今朝から、ぐっと寒くなってきました。今シーズンはインフルエンザ流行の兆しもあるようです。お互い健康管理には十分留意しましょう。

早いもので、明日から師走です。いよいよ本格的な冬の到来ですね。

4月の始業式、入学式に始まり、春、夏、秋、冬と季節ごとの行事などに組みながら学校生活が進んでいます。

動植物が四季折々の素敵な姿を見せてくれるように、私たち人間も季節ごとにいろいろな影響を受けながら成長していると私は思っています。同じ場所にいる、春夏秋冬それぞれの空気や時間の流れがあって、様々な出来事は、その時々の季節の様子とともに記憶されているのではないのでしょうか。

たくさんの行事があった秋ですが、記憶をたどってみて、自分の成長を実感しながら冬、そして年末、新年を迎えてほしいです。みなさんの、この秋の収穫は何ですか？

### 見聞きできるものが全てではない

中学生の皆さんは、まだ成長期のはずですから、身長が伸びたなどの身体的な成長が感じられる人も多いことでしょう。他には、〇〇ができるようになった、〇〇が分かったなど、過去の自分との比較で、具体的に身につけた事柄など、努力

して、よい結果が出たことには大きな自信がもてるようになるものです。そして、これらは、自分だけでなく、周囲の人たちも見聞きすることで、すぐに分かるので実感しやすいです。

しかし、人の成長は見聞きできるものが全てではないと思います。

例えば、〇〇と考えるようになった、〇〇を認められるようになった、など、初期段階では自分にしか分からない「心の成長」もあるはず。これらは、心の安定につながり、少しずつ周囲の人にもよい影響を与え、よい雰囲気となって、いずれは、一緒に生活する集団全体のプラスになっていくものです。

私の場合、高校時代に、恩師がたびたび「成長するというのは、勇気と思いやりのバランスがとれるようになるということだ」とお話しされていましたが、当時はピンと来ておらず、「こういうことか」と実感できたのは、十数年経ってからでした。

時間に余裕があるときに、「秋の収穫」について考えてみてください。そして、冬には冬の成長を！



花たちも冬支度

